

発行：東京都港区虎ノ門1-10-5  
WeWork KDX Toranomon 1 Chome 11階  
Mail: icscp\_office@nicscp.jp  
2022年12月30日(金) No. 117

**ICS CP 産応協ニュース** [第117号]  
スーパーコンピューティング技術産業応用協議会(産応協)  
Industry Committee for Super-Computing Promotion

## 第15回スーパーコンピューティング技術産業応用シンポジウムの開催

12月9日(金)に第15回スーパーコンピューティング技術産業応用シンポジウムをリモート開催しました。今回のシンポジウムのメインテーマは、「HPC 技術の現在、そして未来～革新的コンピューティング～」でした。富岳、GPGPU、量子コンピュータ、ベクトル型など、最前線で活用されている多彩な計算機の事例をもとに、様々なアーキテクチャーがどのような分野の計算に適しており、何がどこまでできて、どのくらいのレベルにあるのかといった最新の技術情報の発信と共有を行いました。参加者は190名でプログラムは、次のとおりでした。

### 《プログラム》

- |   |   |
|---|---|
| 主催者挨拶   | 産応協・運営委員長   |
| 来賓挨拶  | 文部科学省研究振興局参事官(情報担当)付計算科学技術推進室長<br>河原 卓様<br>経済産業省商務情報政策局情報産業課半導体・デバイス戦略室長<br>荻野洋平様 |
| 【講演 1】 「「富岳」を使ったリアルタイムのゲリラ豪雨予報」                     | 国立研究開発法人 理化学研究所 計算科学研究センター(R-CCS)<br>データ同化研究チーム チームリーダー 三好建正先生                    |
| 【講演 2】 「リアルタイム津波浸水被害予測システム」                         | 東北大学災害科学国際研究所災害レジリエンス共創センター<br>副センター長・教授 越村俊一先生                                   |
| 【講演 3】 「人工知能技術の橋渡しインフラABCと<br>次世代計算テストベッドに向けた今後の展開」 | 経済産業省商務情報政策局情報産業課<br>ソフトウェア・情報サービス戦略室企画官 小川宏高様                                    |
| 【講演 4】 「量子コンピュータの最前線」                               | 大阪大学大学院基礎工学研究科システム創成専攻電子光科学領域 教授<br>藤井啓祐先生  |
| 産応協活動報告   | 産応協・企画委員長   |
| 閉会挨拶  | 産応協・企画副委員長  |

## 第31回運営委員会の開催

12月14日(水)に第31回運営委員会がリモート形式で開催されました。当日の出席者は、事務局を含めて28名でした。今回は、2022年度の活動の中間報告と今後の計画の検討、及び来年度の運営体制についてが主な議題でした。アジェンダは以下のとおりでした。

### 《アジェンダ》

1. 第1号議案 前回議事録の確認
2. 第2号議案 2023年度の運営体制について
3. 第3号議案 2022年度事業活動の進捗状況について
4. 第4号議案 2022年度予算消化状況について
5. 第5号議案 HPC I コンソーシアム活動状況について

## 対話交流会WGの開催

12月15日（木）に次回対話交流会共催イベントの相手である関西CAE懇話会様と、Web打合せをいたしました。打合せ内容は、次回イベントの開催時期、開催方法、講演者数等大まかな内容を決めております。開催方法は、Webinarと会場のハイブリッド開催も検討に上りましたが、ハイブリッド開催は技術的視点から、専門業者への依頼が必用となるため、今回もWebinar方式で開催することになりました。

## 人材育成WGとHPCIコンソーシアムとの意見交換会開催

12月16日（金）に人材育成WGはHPCIコンソーシアム人材育成タスクフォースとの意見交換会をリモートで開催しました。この意見交換会は、初めての試みでしたので、お互いの課題取組状況を説明した後に意見交換、産業界からのアカデミアへの人材育成についての要望、提言等を行いました。

## 施策提言WGの開催

12月23日（金）に施策提言WGがリモートで開催されました。今回の出席者は、事務局を含めて16名でした。今回は、会員向けに実施したHPCI利用に関するアンケート調査結果の分析とその結果の活用方法についての検討を行いました。アンケートの結果は、比較的建設系の企業からの回答が多く、材料・化学系企業の回答が少なかったため、分析結果の偏りを避けるため材料・化学系の企業への追加アンケートを行うことになりました。施策提言WGには、RIST様にも毎回参加頂いておりますが、RIST様で既に提供頂いているサービスでも、ユーザ側に上手く伝わっていない、或いはユーザ側で認知していないものもあるように思われました。今後更にRIST様と連携し、相互理解を深めていく必要性を感じました。

以上

【スーパーコンピューティング技術産業応用協議会（産応協）事務局】  
住所：東京都港区虎ノ門1-10-5 KDX虎ノ門第一ビル 6階  
電話：080-6906-5461 E-Mail：[icscp\\_office@icscp.jp](mailto:icscp_office@icscp.jp)  
担当：中川，滝口

## 《新規産応協会員募集について》

産応協では、新規会員を随時募集しております。

会員種別には、正会員，準会員，登録会員の三種類を設けております。

関心をお持ちの方は、以下URL若しくはQRコードより詳細をご確認のうえ、申請頂きたくよろしくお願ひ申し上げます。

<http://www.icscp.jp/admission/>

